



平成28年元旦マラソン



副議長
熊倉 政一

年頭の ごあいさつ



議長
林 茂

新春に臨み、本年が皆様にとりまして幸多く、大いなる飛躍の年となりますことを心からお祈り申し上げます。新年のご挨拶いたします。

誠心誠意尽くしてまいる所存であります。

昨年市議会議員選挙があり、議員としての新たな四年間がスタートいたしました。市議会と当局は車の両輪に例えられますが、市議会としての立場を明確にしながら、今後も引き続き、さまざまな課題の解決に向け市民の皆様の声を十分にお聴きしながら、

克服すべき多くの課題を抱えております。

今、五泉市は、少子高齢化をはじめ、台風による農業被害やT P Pの大筋合意がもたらす影響、商工業の振興等、克服すべき多くの課題を抱えております。

また、日頃から市政発展のために多大なるご理解とご協力を賜り厚くお礼申し上げます。

新年あけましておめでとうございます。

	編集後記	12
	一般質問(13名)	11
議員別議案賛否一覧表	10	
建設産業常任委員会	9	
市民厚生常任委員会	8	
総務文教常任委員会	7	
委員会審査報告	6	
議決結果・議案概要	5	
第7回12月定例会	4	
議員別議案賛否一覧表	4	
議決結果・議案概要	4	
正副議長選挙結果	4	
第6回11月臨時会	4	
議員の抱負	2~3	
◆目次	ページ	

紹介します

議席番号	氏名	抱負
1	 ふか い くに ひこ 深井 邦彦	五泉市の進むべき方向について、市民の皆様のご意見と伊藤市政との両輪を大切に、市民生活に直結した提案、質問をして参ります。
2	 くわ ばら かず のり 桑原 一憲	今年一年間で全ての失敗を経験するつもりで、何事にも恐れず新人らしく思い切って挑戦して行きたいと思います。
3	 しら い たえ こ 白井 妙子	大切にします。「市民感覚と女性の視点」市民の意を必ずつなげていき、「元気で明るいまちづくり」を目指し努力してまいります。
4	 いま い ひろし 今井 博	市民の負託を受け議会に送っていただきました。議員の本分である市民の声に耳を傾け、声を届け、報告をして行く決意です。
5	 あん なか さとし 安中 聡	市民が議会や行政を批判しても報復を受けない、言論の自由がある風通しの良い、住みやすい市にするために、力の限り頑張ります。
6	 さ とう ひろし 佐藤 浩	市民の皆さんの声に耳を傾け、行政と市民とのパイプ役として、がんばります。産科の誘致、設置を目指し、全力を注ぎます。
7	 は せ がわ まさひろ 長谷川 政弘	母校、加茂農林赤星校長建学の精神「農夫たるもの知・情・意を兼ね備えた英国流紳士誼」の教えのもと議員活動を邁進します。
8	 い とう しょういち 伊藤 昭一	「地域・現場」をモットーに「今日より明日は良くなる」「今年より来年は良い年になるよう」皆さんと共に全力で頑張ります。
9	 さ とう わたる 佐藤 渉	人口減少対策に対し、五泉市を担う子供たちが将来に夢がもて、住み続けたい街づくりのため子育て日本一の都市を目指します。
10	 ひら い とし ひろ 平井 敏弘	現在、すべての業種で就業者の不足、後継者不在、更に少子化という事態を市民の目線で地域を見つめみなさんと共に頑張ります。

議員の抱負を

議席番号	氏名	抱負
11	 ご ちょう とし えい 牛 腸 利 栄	急速に進む少子高齢化と人口減少を解決する為、市民総活躍社会を実現し将来的に人口が増加に転ずる様に努力したいと思います。
12	 す ず き よし たみ 鈴 木 良 民	「市民から信頼できる人」として、強い信念と高い志をもって、ブレない議員として、責任ある活動を行ってまいります。
13	 く ま く ら ま さ いち 熊 倉 政 一	少子高齢化社会の課題解決、福祉の充実、若者の定住と子育て、青少年の健全育成と心豊かな教育のために、誠心誠意がんばります。
14	 ひろ の ま さ る 広 野 甲	活力有る街、五泉市を目指し、地場産業の復興、子育て支援、若者の定着を促進する政策に力を入れたい。安全安心の街を作りたい。
15	 けん もち ゆう ご 剣 持 雄 吾	特色あるまちづくり、中長期的展望、人口減少対策や社会福祉の充実、安心安全な五泉市構築のための政治活動に邁進いたします。
16	 は が み つ ぐ 羽 下 貢	信頼される開かれた議会となるように公報・公聴に努め、市民の皆さんに理解される安心安全なまちづくりを目指します。
17	 まち だ とし お 町 田 俊 夫	議会は言論の府であり、加えて監視の府でもあります。チェック機能を果たす為、是は是、非は非で対応したいと考えています。
18	 あ べ かね お 阿 部 周 夫	命を守る政治を信条として、初心を忘れずに一生懸命頑張ります。安心安全な市民生活の為に、皆様の声を基本に毎議会発言します。
19	 いの く ま ゆた か 猪 熊 豊	市長の個人的趣味のモンゴル交流や箱もの建設に30億円。これでは暮らしを守れません。国保税と保育料引下げ、消雪パイプ拡充を！
20	 はやし しげる 林 茂	本音の政治。 常に市民目線で頑張ります。

平成27年 第6回

11月 臨時会

初議会で議会人事と2議案審議

正副議長と委員会体制を決定して、補正予算と人事案件を審議

改選後初の議会となる平成27年第6回臨時会が、11月4日に開かれました。

市議会だより第34号で、委員会体制と会派構成についてお知らせしましたが、今号では正副議長の選挙結果と議案の審議結果をお知らせします。

正副議長選挙結果

得票 (有効投票)	議長選挙		副議長選挙	
	林 茂	16 当選	熊 倉 政 一	16 当選
猪 熊 豊	3	安 中 聡	3	
総 数	19	総 数	19	
無効投票	1		1	
投票総数	20		20	

議案の議決結果・概要

提出者	審 議 案 件	本会議 議 決 結 果	概 要
市 議第93号	平成27年度五泉市一般会計補正予算 (第5号)	可決	歳出の1款議会費に、改選に伴う議員期末手当27万9千円を追加し、12款予備費を27万9千円減額するものです。 既決予算総額に変更はありません。
長 議第94号	五泉市監査委員の選任について	同意	広野 甲議員を五泉市監査委員に選任することについて、議会の同意を求めるものです。

議員別議案賛否一覧表【○：賛成、×：反対、除：除斥】

提出者	議案番号	議案名	本会議 議決結果	議 員 名 (議席番号順)																			
				1 深井 邦彦	2 桑原 一憲	3 白井 妙子	4 今井 博	5 安中 聡	6 佐藤 浩	7 長谷川 政弘	8 伊藤 昭一	9 佐藤 涉	10 平井 敏弘	11 牛腸 利栄	12 鈴木 良民	13 熊倉 政一	14 広野 甲	15 剣持 雄吾	16 羽下 俊夫	17 町田 周夫	18 阿部 豊	19 猪熊 茂	20 林 茂
市 議第93号	平成27年度五泉市一般会計補正予算 (第5号)		可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
長 議第94号	五泉市監査委員の選任について		同意	○	○	○	×	×	○	○	○	○	○	○	○	※2除	○	○	○	○	○	×	※1

※1 法律に特別の定めがある場合を除く外、地方自治法第116条の規定により、議長は表決に加わりません。
 ※2 地方自治法第117条の規定により、自己に直接利害関係のある事件については議事に参与できないため、退席し表決に加わりません。

平成27年 第7回

12月 定例会

17議案を可決・承認

市内同一料金化に向けた給水条例の一部改正や制度改正に伴う農業委員等の定数条例、平成27年度各会計の補正予算など

平成27年第7回12月定例会が12月2日に招集され、12月17日まで16日間の会期で開催されました。

初日には会期決定、議長報告の後、補正予算の専決処分1件を承認して一般質問の一部を行いました。

3日は引き続き一般質問を行い、通告者全員の質問が終了しました。

翌4日は14件の議案が一括上程され、質疑が行われた後それぞれ所管の常任委員会へ付託されました。

8日、9日、10日、17日には常任委員会が開かれ、付託された議案の審査が行われました。

最終日には各常任委員会の審査報告が行われました。議員から給水条例の一部改正案に対する修正案が提出されましたが、採決の結果これは否決され、それぞれ原案のとおり可決・同意をし、市長から追加提案された一般会計の補正予算を可決して閉会しました。

12月定例会の日程

月 日	内 容
12月 2日(水)	本会議（開会、会期決定、議長報告、議案審議、一般質問）
3日(木)	本会議（一般質問）
4日(金)	本会議（議案上程、質疑、委員会付託）
8日(火)	総務文教常任委員会、市民厚生常任委員会
9日(水)	建設産業常任委員会
10日(木)	建設産業常任委員会
17日(木)	市民厚生常任委員会、建設産業常任委員会 本会議（委員会審査報告、質疑、採決、議案審議、閉会）

主な議案の議決結果・概要

提出者	審 議 案 件	審査した 委員会 ※1	本会議 議 決 結 果	概 要		
市	議第95号	専決処分の報告承認について 〔平成27年度五泉市一般会計補正 予算（第6号）〕		承認	選挙管理委員等の費用弁償17万9千円と馬下保養センターの源泉貯湯槽整備工 事1,550万円の追加、及び調整による予備費1,567万9千円の減額が補正の内容 です。既決予算総額に変更はありません。	
	議第96号	新潟県市町村総合事務組合規約の 変更について	総務文教	可決	地方教育行政の組織及び運営に関する法律の一部を改正する法律の施行に伴っ て、第12条中の「教育委員会委員長」を「教育委員会教育長」に改めるとともに、 地方公務員法の一部を改正する法律の施行に伴って別表中の引用条項を修正す るものです。	
	議第97号	五泉市特別職の職員で非常勤の者の報 酬及び費用弁償額等に関する条例の一 部を改正する条例の制定について	建設産業	可決	農業委員会等に関する法律の一部改正により農地利用最適化推進委員が新設さ れたことに伴って、同委員の報酬額を規定するものです。	
	議第98号	五泉市税条例等の一部を改正する 条例の制定について	総務文教	可決	地方税法等の一部を改正する法律の公布に伴って、徴収猶予に係る市の徴収金 の分割納付などの方法や手続等について、また、担保の徴収を不要とする基準な どについて規定するとともに、納付書等の法人番号の記載についての規定を削除 するなどの改正を行うものです。	
	議第99号	五泉市入湯税条例の一部を改正す る条例の制定について	総務文教	可決	地方税法施行規則等の一部を改正する省令の公布に伴って、第8条の法人番号 に係る引用条項の文言を整理するものです。	
	議第100号	五泉市介護保険条例の一部を改正 する条例の制定について	市民厚生	可決	行政手続における特定の個人を識別するための番号の利用等に関する法律に基づ いて、申請書の記載事項に個人番号を追加するものです。	
	議第101号	五泉市農業委員会の委員等の定数に 関する条例の制定について	建設産業	可決	農業委員会等に関する法律の一部改正に伴って、農業委員会委員の定数と農地 利用最適化推進委員の定数をそれぞれ規定するとともに、委員の選出方法が推 薦・公募制に変わって選挙規定が無くなることから、関連する二つの条例を廃 止するものです。	
	議第102号	五泉市給水条例の一部 を改正する条例の制定 について	修正案 (議員提出)		否決	下の原案のうち、旧村松町地域の急激な負担増を緩和するための経過措置を削 除し、平成28年4月1日に市内一円を同一水道料金にするものです。
			原 案	※2 建設産業	可決	旧五泉市地域と旧村松町地域の水道料金体系を統一するため、現行の旧五泉市地域 の料金表を基に、水量区分及び料金を改めた新料金表に改正するものです。 これにより旧村松町地域の水道料金は概ね2割程度の値上げになることから、急激な負 担増を緩和するため、平成28年4月1日に約1割引き上げ、3年後に残る約1割を引 き上げる経過措置を盛り込み、平成31年4月1日に市内一円を同一水道料金にする ものです。
	議第103号	字の変更について(下条川向地区)	総務文教	可決	下条川向地区土地改良事業共同施行が行う区画整理に伴って、羽下及び下条の 一部の区域について、換地後整理し、下条川向とするものです。	
	議第104号	平成27年度五泉市一般会計補正予 算（第7号）	総務文教 市民厚生 建設産業	可決	既決予算総額に1,776万7千円を追加し、歳入歳出予算総額を252億2,706万7千円 とするものです。歳入では、国庫支出金の障害者自立支援給付費負担金1,215万円、 県支出金の障害者自立支援給付費負担金607万5千円の追加が主なものです。歳 出では、総務管理費2,054万1千円、社会福祉費2,925万8千円、道路橋梁費1,932 万1千円の追加と、各費目の人件費減額との差し引きによる追加が主なものです。	
議第105号	平成27年度五泉市国民健康保険特 別会計補正予算（第3号）	市民厚生	可決	既決予算総額から63万9千円を減額し、歳入歳出予算総額を68億2,414万4千円 とするものです。歳入は一般会計繰入金金の減額です。歳出は人件費70万円の減 額とシステム借上料の6万1千円の追加の差し引きによる減額です。		
議第106号	平成27年度五泉市介護保険特別会 計補正予算（第3号）	市民厚生	可決	既決予算総額に204万4千円を追加し、歳入歳出予算総額を61億3,464万円とす るものです。歳入は国庫支出金100万2千円、支払基金交付金75万6千円の追 加が主なものです。歳出は保険給付費270万円の追加と人件費減額の差し引き による追加が主なものです。		
議第107号	平成27年度五泉市下水道事業特別 会計補正予算（第3号）	建設産業	可決	既決予算総額に186万4千円を追加し、歳入歳出予算総額を32億9,520万1千円 とするものです。歳入は一般会計繰入金金の追加です。歳出は修繕料の追加と人 件費減額の差し引き等による追加です。		
議第108号	平成27年度五泉市後期高齢者医療 特別会計補正予算（第3号）	市民厚生	可決	既決予算総額から14万円を減額し、歳入歳出予算総額を4億9,506万円とするも のものです。歳入は一般会計繰入金金の減額です。歳出は人件費の減額とシステム借 上料の追加の差し引きによる減額です。		
議第109号	平成27年度五泉市水道事業会計補 正予算（第3号）	建設産業	可決	収益的収支の支出予定額から2,051万5千円を減額し、資本的収支の支出予定額 から390万円を減額するものです。収益的収支は五泉水道経営変更認可作成委 託料2,000万円の減額が主なものです。資本的収支は、村松第7水源施設整備実 施設計委託料1,500万円と同水源構内整備工事1,000万円の減額、及び同水源さ く井（その2）工事2,200万円の追加が主なものです。		
議第110号	五泉市教育委員会委員の任命につ いて		同意	平成28年2月22日をもって任期満了となる教育委員の後任に、山下浩子さんを 任命するものです。		
議第111号	平成27年度五泉市一般会計補正予 算（第8号）		可決	歳出の総務費40万1千円の追加は、総務管理費の普通旅費です。 民生費18万6千円の追加は、社会福祉費で、車両の修繕料です。 予備費58万7千円の減額は、歳出を調整して減額するものです。 歳入歳出既決予算総額に変更はありません。		
議 員	業界団体から費用を負担してもら ってイタリア渡航した伊藤勝美 五泉市長に対して、政治倫理確立 のため減給処分を求める動議		否決	市長が、公務でありながら旅費の一部を業界団体から負担してもらった行為は 市政への疑念や不信を招くものであるため、市政の信頼を回復して政治倫理を 確立するため、市長が自ら減給処分を行うことを強く求めるものです。		

※1 総務文教：総務文教常任委員会、市民厚生：市民厚生常任委員会、建設産業：建設産業常任委員会

※2 建設産業常任委員会では、審議の結果議第102号を原案のとおり可決しました。

総務文教常任委員会 審査報告

◎ 剣持 雄吾
 ○ 佐藤 浩
 林 茂
 安中 聡
 今井 博
 桑原 一憲
 深井 邦彦

去る十二月四日の本会議において、本委員会に付託された事件は、

議第九十六号 新潟県市町村総合事務組合規約の変更について

議第九十八号 五泉市税条例等の一部を改正する条例の制定について

議第九十九号 五泉市入湯税条例の一部を改正する条例の制定について

議第百三十三号 字の変更について

議第百四十四号 平成二十七年五泉市一般会計補正予算（第七号）のうち本委員会所管に属する事項

なお、審査経過における主なる質疑について申し上げます。

議第百四十四号 平成二十七年五泉市一般会計補正予算（第七号）について、

まず、消防機関所管の質疑の中で、常備消防費の「消防防災航空隊員市町村負担金」四万六千円に関連して、防災ヘリの運用について、ただしたところ、

防災ヘリは新潟空港にあります。二十年間使っていたヘリが今年更新となり、新しいヘリは航空隊員の訓練中で四月一日から運用を開始する予定となっています。主に山岳遭難、水難事故での捜索・救助で活躍しています。との答弁でありました。

さらに、防災ヘリが運用できないこの期間中の対応はどうなっているのか、とただしたところ、

それらとの協力体制ができています。との答弁でありました。この件に対して委員から、愛宕ヘリボートの貸し出しの件があったわけだが、有事に備えて万全の備えをお願いしたいと強く要望がされました。

次に、教育委員会所管の質疑の中で、保健体育費の「普通旅費」八万三千円について、利用目的は何か、とただしたところ、

地方創生総合戦略の事業展開の中で、合宿誘致事業を考慮しており、大学等の部活動、サークル活動の合宿を誘致するため、大学等へのピール等に係る旅費であります。との答弁でありました。

さらに、合宿をするためには利用施設がしっかりしていないと、ここへ来たいとならないが、利用してもらおう施設はどのように考えているのか、とただしたところ、

市内にある体育施設は勿論のこと、閉校となった小学校の川内体育館、十全体育館も活用しながら進めていきたいと考えております。との答弁でありました。

次に、総務課所管の質疑の中で、防災費の「防災行政無線再免許申請業務委託料」五十三万円に関連して、

防災行政無線の移動系の免許更新とのことだが、何年ごとの更新か、とただしたところ

総務省の許可が五年に一回の更新となります。移動系は以前から携帯型の防災無線がありましたので、その流れの中で五年目ということでお願いするものであります。との答弁でありました。

また、選挙管理委員会費の「選挙人名簿システム改修委託料」三十六万八千円について、来年に予定されている参議院議員通常選挙から満十八歳以上の投票となるため選挙人名簿のシステム改修が必要となったとの説明に対して、

十八歳の方が投票権を得たことを閲覧して確認できるようにするのは、いつ頃か、とただしたところ、

このシステム改修の内容が適用されるのは、来年七月に予定されている参議院の通常選挙からとなりますので、七月までの間はこれまでどおり満年齢二十歳以上の方の選挙人名簿を調製することになりますが、システム改修は補助事業のため今年度中にしたいと考えています。との答弁でありました。

また、防犯等対策費の「LED防犯灯設置事業補助金」五十五万五千円に関連して、LED化が進んでいる地域はどこか、とただしたところ、

補助事業としては、市内全域の町内会から利用いただいていますので、どの地域が進んでいるということはありません。公平になるように一回目の申請は、おおむね五灯までと制限しておりますが、灯具のLED化が少しでも早く進むように支援を続けていきたいと考えています。との答弁でありました。

次に、税務課所管の質疑の中で、賦課徴収費の「システム改修委託料」百四十九万九千円に関連して、システム改修とは具体的にどのような内容か、とただしたところ、

税法改正に伴うものでありますが、確定申告書や電子給与支払い報告書等のレイアウトの変更に対応するもの、マイナンバーに対応するものが主なものであります。との答弁でありました。

さらに、マイナンバーの運用は二十九年年度から考えると、この時期にシステム改修する理由は何か、とただしたところ、

マイナンバーの関係で平成二十八年一月以降の給与収入の報告等について新型様式になるため、それに伴うシステム改修が必要となったものであります。との答弁でありました。

このほか、細部にわたり詳細なる質疑応答が行われました。以上、会議規則第三十九条の規定により報告いたします。

市民厚生常任委員会 審査報告

◎佐藤 涉 町田 俊夫 広野 甲 白井 妙子
 ○伊藤 昭一 羽下 貢 熊倉 政一

去る十二月四日の本会議において、本委員会に付託された事件は、

議第百号 五泉市介護保険条例の一部を改正する条例の制定について

議第百四号 平成二十七年五泉市一般会計補正予算（第七号）のうち本委員会所管に属する事項

議第百五号 平成二十七年五泉市国民健康保険特別会計補正予算（第三号）

議第百六号 平成二十七年五泉市介護保険特別会計補正予算（第三号）

議第百八号 平成二十七年五泉市後期高齢者医療特別会計補正予算（第三号）

以上の五件であります。

審査にあたりましては、当局の出席を求め慎重に審査を行った結果、お手元に配付申し上げました委員会審査報告書に記載のとおり、決定した次第であります。

なお、審査経過における主なる質疑について申し上げます。

まず、市民課所管分の質疑の中で、平成二十七年

五泉市一般会計補正予算（第七号）のうち、戸籍住民基本台帳業務のマイナンバー管理システム委託料百二十万円に関連して、

委託料の説明の中で、顔認証システムを導入するとあったが、これはどういうものなのか、とたまたところ、

申し込みされた個人番号カードを、市役所へ取りに来られた時に、本人の顔と写真を確認するわけですが、目で見てもおかしい場合、機械に通してということ、国の方で、正確なものにするためにこれを活用しないということ、顔認証システムを導入して、同一性を慎重に判断することであり、との答弁でありました。

また、関連で、マイナンバーの通知カードの郵送状況はどうなっているのか、とたまたところ、

十一月二十日現在ですが、一万八千八百二十一件郵送し戻ってきたのが千九百十九件、その内取りに来られた方は百七十件ですので、配られたのは一万七千八百七十二件、率にして九十五%という状況になっております。

また、戻ってきた千九百十九件のうち五件は受け取り拒否ということでしたが、国では受け取り拒否も届いたものとみなされる、とのこと。

戻ってきたものについては、概ね三カ月程度保管しますが、期限についてはもう少し延ばしていくことも考えられると思っております、との答弁でありました。また、他市では、間違つて、住民票発行時にマイナンバーが書いてあったということがあったが、このこと

についてはどう思うのか、とたまたところ、人の手によるもので、ヒューマンエラーも起きうることでありますが、二重三重のチェックをかけてやるというのが事務の基本でございますので、五泉市でも二重三重のチェックをかけていきます、との答弁でした。

次に、こども課所管分の質疑の中で、母子衛生費の不妊治療助成事業百二十万円に関連して、

不妊治療にあつては、当初予算に比べ需要が増大しているということなのか、とたまたところ、

婚姻届を出した際に妊娠パンフレットをお配りするなどいろんな要因が考えられますが、二十六年度が四十一件三百六十万ほどの実績で、今年度は上半期ですでに二百三十五万ほどの助成があり、昨年度の同時期より百五十%の伸びということで、全体で四十八件約五百五十万近くいくだろうと見込んでおります。また、助成の額については、一件につき上限が十五万円、十回までというふうな助成になっております、との答弁でありました。

このほか、細部にわたり詳細なる質疑応答がなされました。

以上、会議規則第三十九条の規定により報告いたします。

建設産業常任委員会 審査報告

◎阿部 周夫
○長谷川政弘

猪熊 豊
鈴木 良民

牛腸 利栄
平井 敏弘

去る十二月四日の本会議において、本委員会に付託された事件は、

議第九十七号 五泉市特別職の職員で非常勤の者の報酬及び費用弁償額等に関する条例の一部を改正する条例の制定について

議第一百号 五泉市農業委員会の委員等の定数に関する条例の制定について

議第一百二号 五泉市給水条例の一部を改正する条例の制定について

議第一百四号 平成二十七年五泉市一般会計補正予算（第七号）のうち本委員会所管に属する事項

議第一百七号 平成二十七年五泉市下水道事業特別会計補正予算（第三号）

議第一百九号 平成二十七年五泉市水道事業会計補正予算（第三号）

以上、六件であります。

審査にあたりましては、当局の出席を求め慎重に審査を行った結果、お手元に配付申し上げました委員会

審査報告書に記載のとおり、それぞれ決定した次第であります。

なお、審査経過における主なる質疑について申し上げます。

まず、上下水道局所管分の質疑の中で、議第一百二号五泉市給水条例の一部を改正する条例の制定について、水道委員会の中では、料金体系についてどのような議論があつたのか、とたざしたところ、

水道委員会では、水量料金区分について、まず、使用形態を考慮して口径別に、生活用の水として十三ミリと二十ミリ、営業用として二十五ミリと三十ミリ、そのほか工業用というように区分させていた。各口径の平均使用量を鑑みて、生活用は十一m³から三十m³まで、営業用は三十一m³から百m³まで、百m³以上は工業用として区分し単価の設定をさせていた。ただし大口使用についても考慮すべきではないかということ、千一m³からの単価も設定したものです、との答弁でありました。

そのほか、議第一百二号五泉市給水条例の一部を改正する条例の制定については、条例施行日より村松地区の三年間の激変緩和措置に関する疑義を含め、様々な議論がなされました。

次に、商工観光課所管分の質疑の中で、議第一百四号平成二十七年五泉市一般会計補正予算（第七号）のうち消費者行政活性化事業「通話録音装置購入費」

二十万円に関連して、電話による特殊詐欺等被害防止対策のため、県の補助金を活用して通話録音装置を二十台購入し、被害防止モニター事業を実施する、との説明を受けて、通話録音装置の貸し出しは、どのようにするのか、とたざしたところ、

今回は、無償貸与という形で、対象については高齢者を考えています。高齢福祉課や防災担当、それから警察にも協力をお願いします、どういう世帯がいいのかを検討して実施していきたいと思えます。少ない台数を、有効に活用させていただきたい、との答弁でありました。

このほか、細部にわたり詳細なる質疑応答がなされました。

以上、会議規則第三十九条の規定により報告いたします。

議員別議案賛否一覧表【○：賛成、×：反対、－：欠席】

提出者	議案番号	議案名	議決結果	議員名 (議席番号順)																		
				1 深井 邦彦	2 桑原 一憲	3 白井 妙子	4 今井 博	5 安中 聡	6 佐藤 浩	7 長谷川 政弘	8 伊藤 昭一	9 佐藤 敏弘	10 平井 利栄	11 牛腸 良民	12 鈴木 政一	13 熊倉 甲	14 広野 雄吾	15 剣持 貢	16 羽下 俊夫	17 町田 周夫	18 阿部 周夫	19 猪熊 豊
市	議第95号	専決処分の報告承認について 〔平成27年度五泉市一般会計補正予算(第6号)〕	承認	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
	議第96号	新潟県市町村総合事務組合規約の変更について	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
	議第97号	五泉市特別職の職員で非常勤の者の報酬及び費用弁償額等に関する条例の一部を改正する条例の制定について	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
	議第98号	五泉市税条例等の一部を改正する条例の制定について	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
	議第99号	五泉市入湯税条例の一部を改正する条例の制定について	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
	議第100号	五泉市介護保険条例の一部を改正する条例の制定について	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
	議第101号	五泉市農業委員会の委員等の定数に関する条例の制定について	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
	議第102号	五泉市給水条例の一部を改正する条例の制定について	修正案	否決	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	
			原案	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	議第103号	字の変更について(下条川向地区)	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
	議第104号	平成27年度五泉市一般会計補正予算(第7号)	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
	長	議第105号	平成27年度五泉市国民健康保険特別会計補正予算(第3号)	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
		議第106号	平成27年度五泉市介護保険特別会計補正予算(第3号)	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
		議第107号	平成27年度五泉市下水道事業特別会計補正予算(第3号)	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
		議第108号	平成27年度五泉市後期高齢者医療特別会計補正予算(第3号)	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
議第109号		平成27年度五泉市水道事業会計補正予算(第3号)	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		
議第110号	五泉市教育委員会委員の任命について	同意	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		
議第111号	平成27年度五泉市一般会計補正予算(第8号)	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		
議員		業界団体から費用を負担してもらってイタリア渡航した伊藤勝美五泉市長に対して、政治倫理確立のため減給処分を求める動議	否決	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	○		

※1 法律に特別の定めがある場合を除く外、地方自治法第116条の規定により、議長は表決に加わりません。

一般質問(通告順)

12月定例会では13人の議員が一般質問を行いました。通告順に従い、質問者の氏名と質問の件名をお知らせします。

羽下 貢	<ul style="list-style-type: none"> ●住居表示について ●公共交通網の再整備について
猪熊 豊	<ul style="list-style-type: none"> ●安心して暮らせるまちづくり ●市長のイタリア渡航問題 ●税金30億円も投入する複合施設建設構想問題 ●安心して子育てできるまちづくり
阿部 周夫	<ul style="list-style-type: none"> ●都市整備行政（東南環状線） ●都市整備行政（消雪パイプ） ●上下水道事業（料金格差）
平井 敏弘	<ul style="list-style-type: none"> ●愛宕原地内の冬季におけるドクターヘリ等ヘリコプター離着陸場所について ●平成29年4月1日開校の市立村松桜中学校について
伊藤 昭一	<ul style="list-style-type: none"> ●今後の農業行政 ●学校給食について
白井 妙子	<ul style="list-style-type: none"> ●五泉市まち・ひと・しごと創生人口ビジョン・総合戦略について ●除雪について ●支援学級の教育について
町田 俊夫	<ul style="list-style-type: none"> ●市長の政治姿勢について
剣持 雄吾	<ul style="list-style-type: none"> ●市長の政治姿勢について ●子育て支援対策について ●商工行政（中心市街地の活性化）
安中 聡	<ul style="list-style-type: none"> ●福祉の充実を ●高齢者のために除雪関係費用補助を ●合併問題の解決を図るとともに、農工商及び歴史文化の促進を ●市長が率先して議員定数及び議員報酬の削減を ●市民が表立って批判できる市政・議会を
佐藤 渉	<ul style="list-style-type: none"> ●人口減少対策（出会いの場の創出）について
今井 博	<ul style="list-style-type: none"> ●住居表示整備事業計画について ●新町の雨水管、寺町の側溝に関する騒音について ●市議会会議のインターネット中継（ライブ）と録画の配信について
鈴木 良民	<ul style="list-style-type: none"> ●通学路の安全対策について ●複合施設建設について ●人口減少について
桑原 一憲	<ul style="list-style-type: none"> ●市民と行政による協働のまちづくりについて ●議会改革について ●五泉市の教育について

平成二十八年一月十日
成人式と防火祈願祭・はしご乗り奉納



編集後記

新年明けましておめでとうござ
います。

「一年の計は元旦にあり」とい
う諺ことわざがあります。その
年の計画は元旦にたてるものが望
ましく、これを常に銘記しておけ
ば、充実した一生を送れるという
ことだそうです。市民の皆さまは
今年、どのような計画をたてられ
たでしょうか？

さて、皆さまは穏やかな新年を
お迎えのことと思いますが、五泉
市は昨年、一昨年と台風による強
風・高温に見舞われて、農作物は
甚大な被害を受けました。元旦の
計ではありませんが、今年こそは
災害のない一年であってほしいと
願わずにはられません。
今回の市議会だよりは、新しい
試みとして各議員の抱負を掲載し
ました。是非ご一読いただきたい
と思います。

■広報委員会

- | | |
|------|-------|
| 委員長 | 伊藤 昭一 |
| 副委員長 | 鈴木 良民 |
| 委員 | 猪熊 豊 |
| 委員 | 阿部 周夫 |
| 委員 | 佐藤 一憲 |
| 委員 | 桑原 邦彦 |
| 委員 | 深井 邦彦 |

議会に関するご意見・ご要望をお寄せください。

議会事務局 ☎(43) 3911 / E-mail:gikai@city.gosen.lg.jp / URL:http://www.city.gosen.lg.jp